取扱説明書誤記訂正

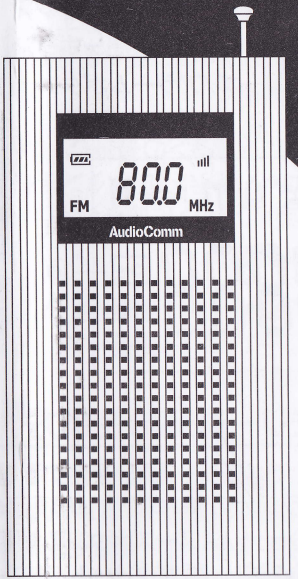
1 各部の名称	誤記 ⑮受信感度
	訂正 ⑮音量表示
2 その他の機能について	誤記 [受信感度表示]
	訂正 [音量表示]
	誤記 ■受信感度を5段階表示、高感度受信の目安にしてください。
	訂正 ■音量表示を5段階表示、音量の目安にしてください。

AudioComm®

PLL DIGITAL デジタル チューナー

PLL AM/FM ポケットラジオ

RAD-F501E シリーズ



保証書付 取扱説明書

AudioComm PLL AM/FMポケットラジオを
お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
正しく安全にご使用いただくため、
ご使用の前に「取扱説明書」をよくお読みください。
お読みになった後は、いつでも見られる所に
必ず保存してください。

受信について

【AM放送を聞くとき】

● 本体を放送が一番良く受信できる方角に向けてください。

【FM放送を聞くとき】

● FMロッドアンテナを伸ばして、本体を放送が一番良く受信できる方角に向けてください。

主な仕様

受信周波数	AM 522—1620 kHz　FM 76—90 MHz
電源	DC3V 単4形乾電池×2本（別売）
電池持続時間	スピーカー使用時　AM受信 約38時間、FM受信 約35時間 イヤホン使用時　AM受信 約48時間、FM受信 約45時間 （アルカリ乾電池使用、音量中程度として）
外形寸法	幅55×高さ100×厚18mm（突起物含まず）
質量	約72g（乾電池含まず）
付属品	イヤホン

※本機はモノラル受信機です。ステレオ音声にはなりません。
※本機はTV放送は受信できません。
※アルカリ乾電池のご使用をお薦めします。マンガン乾電池、充電式電池では使用可能時間が短くなります。
※外観、仕様は予告なく変更する事があります。

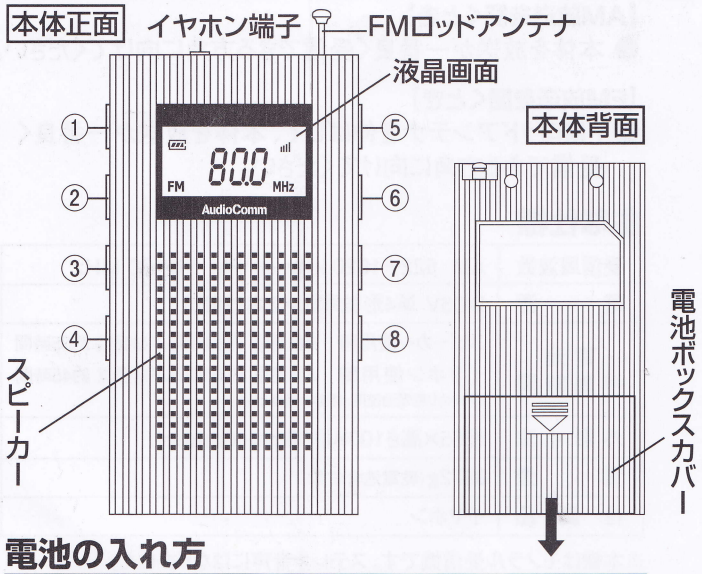
OHM 株式会社 オーム電機
〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8
http://www.ohm-electric.co.jp

修理に関するご相談は 修理ご相談センターへ
電話受付 048-992-3970 平日 9：00～17：00 土・日・祝日及び年末年始は除きます

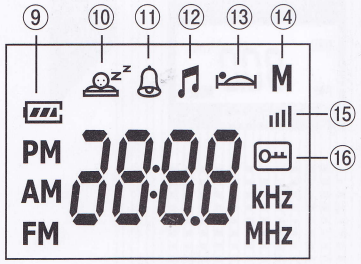
製品に関するお問い合わせは お客様相談室 へ
●通話料無料 0120-963-006　●携帯・IP・公衆電話からは 048-992-2735
電話受付 平日 9：00～17：30　土曜 9：00～17：00 ※日曜・祝日及び年末年始は除きます

07-8051A

各部の名称



① 電源/バンド/アラーム停止ボタン　② セット/スヌーズボタン
③ 選局＋ボタン　④ 選局－ボタン　⑤ M＋/ロックボタン
⑥ M－/スリープ/アラームボタン　⑦ 音量/時・分＋ボタン
⑧ 音量/時・分－ボタン
⑨ 電池残量　⑩ スヌーズ
⑪ アラーム/ブザー
⑫ アラーム/ラジオ
⑬ スリープ　⑭ メモリー
⑮ 受信感度　⑯ ロック



電池の入れ方

1.電池ボックスカバーを下にスライドさせ開きます（上図参照）。
2.電池ボックスに単4形乾電池2本（別売）を入れます。
電池ボックス内に表示されているプラス（＋）、マイナス（－）の極性通りに正しく入れてください。
3.電池ボックスカバーを1.と逆の手順で閉めます。
※ 本機は4段階で電池残量を表示しますので、電池交換の目安としてください。

※電池を入れると、電源オフ時は時刻表示となります。（電源オンでラジオ受信）
※本機の設定・操作は、ボタンを押す長さ（長押し/短押し）によって、各ボタンの機能を変更する仕様となります。

時刻の設定

1.電源オフ時に、②セット/スヌーズボタンを長押しします。
2.液晶画面の「時」表示が点滅し、⑦音量/時・分＋ボタン、または⑧音量/時・分－ボタンの短押しで現在の「時」に合わせ、②セット/スヌーズボタンの短押しで決定します。
次に「分」表示が点滅し、同じ手順で「分」を決定して時刻設定の完了です

ラジオの基本操作

1.①電源/バンド/アラーム停止ボタンを長押しで電源を入れます（液晶画面にFM76.0MHz、電池残量、受信感度が表示）。
2.バンドの切換えは、①電源/バンド/アラーム停止ボタンを短押しすると、押すごとにFM⇔AMに切換わります。
3.⑦音量/時・分＋ボタン、または⑧音量/時・分－ボタンの短押しで音量を調節します（液晶画面にV00～31まで表示）。
なお、⑦音量/時・分＋ボタンを長押しすると最大音量になり、⑧音量/時・分－ボタンを長押しすると消音になります。
4.③選局＋ボタン、または④選局－ボタンの短押しで、お聴きになる放送局の周波数に合わせます。なお、③選局＋ボタンまたは④選局－ボタンを長押しすると、受信感度のいい放送局に自動で周波数を合わせます。
5.ラジオのご使用を終える時は、①電源/バンド/アラーム停止ボタンを長押しして電源を切ります。

付属イヤホンのご使用について

音量を下げた状態で、本体イヤホン端子にイヤホンのプラグを接続します。接続後、音量を徐々にあげてください）。
※イヤホン使用時はスピーカーから音は鳴りません。

メモリー選局の使い方

【手動でメモリー選局・保存する場合】
■「ラジオの基本操作」の項目4.の手順で選局した際に、②セット/スヌーズボタンの短押しで、液晶画面にP01表示が点滅し、再度②セット/スヌーズボタンの短押しで、P01としてメモリー保存が完了です。
同じ手順でAM/FM各10局のメモリー保存が可能です。

【ATS自動選局・保存する場合】
■「ラジオの基本操作」の項目2.でAMかFMを選択します。
②セット/スヌーズボタンの長押しで、受信感度のいい放送局を自動検索しメモリー保存します（AM/FM各10局）。

【メモリー保存した局の聴き方】
■「ラジオの基本操作」の項目2.でAMかFMを選択します。
⑤M＋/ロックボタンまたは⑥M－/スリープ/アラームボタンを短押しするごとに液晶画面にメモリー番号P01～P10が表示されます。お聴きになる局を選んでください。

その他の機能について

【スリープ機能】
1.電源オン時に⑥M－/スリープ/アラームボタンを長押しすると液晶画面にスリープが表示され、「90」表示が点滅。
2.再度、同ボタンの短押しごとに90～10分⇔OFFの点滅となり、点滅が消えるまで待てば設定完了です。

【アラーム&スヌーズ機能】
1.電源オフ時に⑥M－/スリープ/アラームボタンを長押しすると液晶画面にアラーム/ブザーが表示され、「時」表示が点滅しますので、「時刻の設定」の項目2.の手順でアラーム時刻を設定します。なお、⑥M－/スリープ/アラームボタンの短押しでアラーム/ブザー→ラジオ→切が選べます。
2.アラーム時に②セット/スヌーズボタンを短押しで、スヌーズが表示。アラームが一旦停止、約5分後に再度アラームが鳴ります。
3.アラーム時に①電源/バンド/アラーム停止ボタンの短押しで、アラーム表示が消え、アラーム停止となります。

【ロック機能】
1.電源オン・オフに係らず、⑤M＋/ロックボタンを長押しするとロック表示され、ボタン操作がロックされます
2.再度、同ボタンの長押しでロック解除となります。

【液晶照明】
■ 電源オン・オフに係らず、どのボタンでも短押しすると液晶画面の照明が点灯します。

【受信感度表示】
■ 受信感度を5段階表示、高感度受信の目安としてください。

安全にお使いいただくために

電気製品は正しく取り扱うことによって、安全にお使いいただけます。間違った使い方は火災や感電による人身事故につながることがあります。ご使用前に取扱説明書をよくお読みの上、正しく安全にお使いください。

⚠ 警告 「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

- ●乾電池は、充電しない。電池の破裂、液もれにより、火災、けがの原因となります。
- ●車、バイクの運転中はイヤホンでの使用や、細かい操作をしない。歩行中に聞く場合、周囲の交通に十分注意する。交通事故などの原因となります。
- ●屋外使用中に雷が鳴り出したら、すぐに使用を中止する。落雷の原因となります。

⚠ 注意 「損害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

- ●湿気やほこりの多い所、油煙や湯気のあたる所には置かない。故障の原因となります。
- ●窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる所、暖房器具のそばなど、異常に高温になる所に置かない。故障及び火災の原因となります。
- ●電池は、プラス（＋）とマイナス（－）の表示通りに入れる。電池の破裂、液もれにより火災、けが、周囲汚損の原因となります。
- ●指定以外の電池は使用しない。新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない。種類の異なる電池（例：アルカリとマンガン）をいっしょに使用しない。電池の破裂、液もれにより火災、けが、周囲汚損の原因となります。
- ●本製品を長期間ご使用にならないときは、電池の液もれを防ぐために電池を取り出してください。電池の液もれにより火災、けが、周囲汚損の原因となります。
- ●イヤホン使用時、 耳を刺激する大音量で聞かない。聴力障害などの原因となります。

本体のお手入れの仕方

やわらかな布で乾拭きしてください。汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤や石けん水に浸した布を固く絞って拭き取り、やわらかな乾いた布で仕上げてください。なお、シンナー、ベンジン等の揮発性のもので拭いたりしないでください。変色・変形、または破損の原因になります。

故障かな?と思ったら 下表を参考に点検してください。

現　象	点検方法
音が出ない	・音量が最小（消音）になっていないか確認。 ・乾電池の残量を確認（残量がない場合は電池を交換）。 ・イヤホン端子にイヤホンプラグを接続していないことを確認。
雑音が入る	・携帯電話、テレビ、蛍光灯の近くで使用していないことを確認。